

校友会会報

Morinomiya College Of Medical Arts And Sciences
Morinomiya University Of Medical Sciences

NO. 1

2007 Oct. 10月号

編集発行責任者 浜田 暁

Special Topics

「森ノ宮医療学園校友会」発足

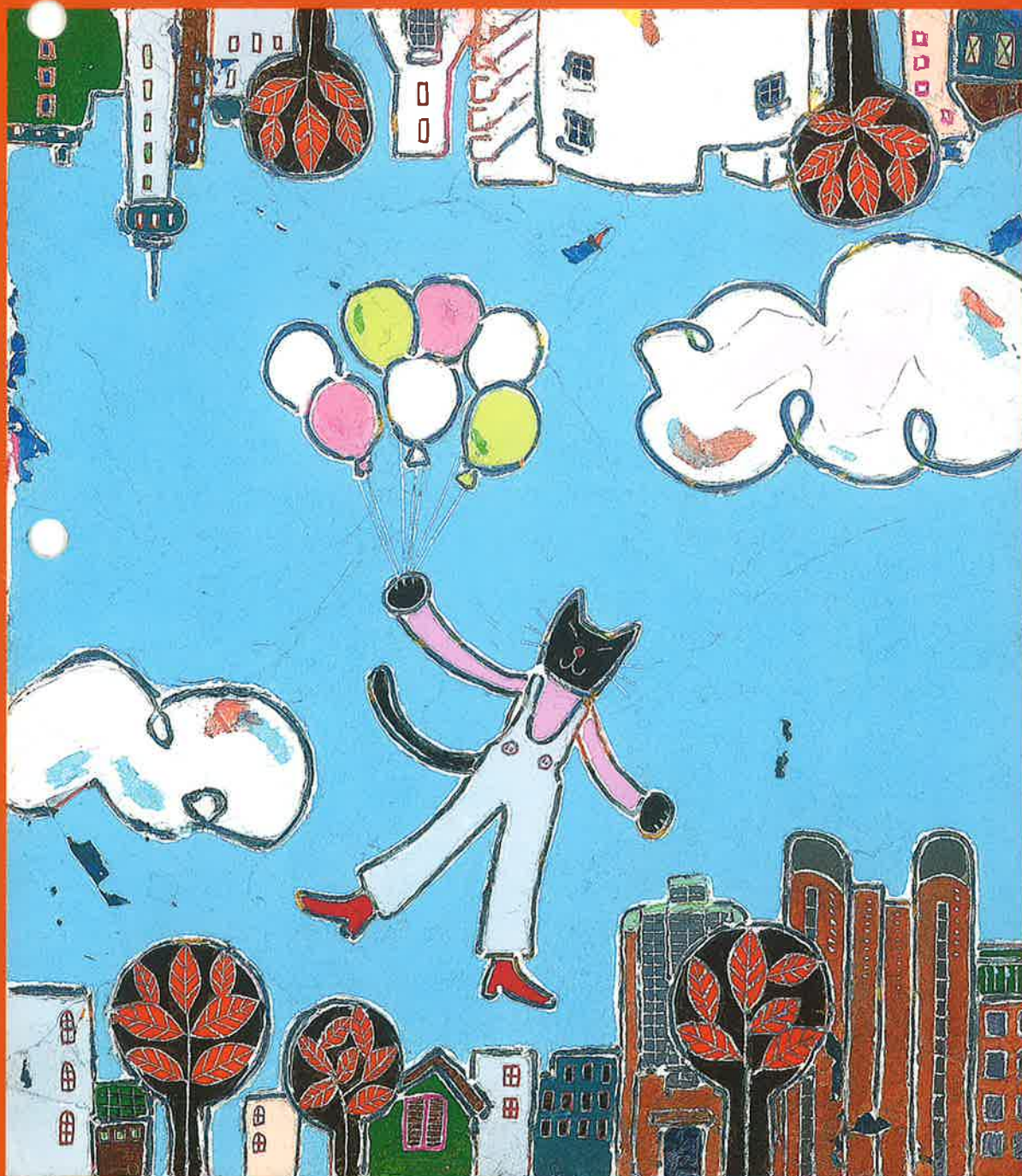
.....P1

校友会会長 浜田 暁／理事長 森 俊豪

Interview of the graduate

鍼灸を軸に、縦横無尽にチャレンジ。
フィールドはOut of Border.....P5・6

大道 裕先生



Special TopicsP2

学部長・学科長から
森ノ宮医療大学理学療法学科長
金尾顕郎先生
森ノ宮医療大学開学式

News & Event Report

森ノ宮医療大学P3・4
10月28日、第1回大学祭開催!
附属鍼灸施術所オープン!
同好会活動スタート
NTTドコモ関西ラグビー部見学
オープンキャンパスで1期生活躍
バリアフリー2007
森ノ宮医療学園専門学校P7・8
2007年柔道整復学科アメリカ研修
第7回中国臨床研修ツアー
古典研究会座禅合宿
剣道部复合宿
附属診療所鍼灸室P8

NoticesP9・10

2008年度入試日程
就職相談会
学園祭
校友会代議員会／交流会
名簿改編

ほか

InformationP11

治療室におすすめBook & CD
出版部から
計報

ほか

「森ノ宮医療学園校友会」発足

校友会 会長 浜田 暁^{さとる}

清々しい風に揺らめくすすきの穂に秋を感じる好い季節となりましたが、会員の皆さまにはご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。

平素は校友会の事業や活動に対し、格別のご支援、ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

既に会報によりご報告申し上げますとおり、今春、学園法人が森ノ宮医療大学を開学されたことに伴い、従来の「森ノ宮医療学園専門学校校友会」は「森ノ宮医療学園校友会」と名称を変更し、専門学校と大学とが一体となった組織に改編されました。組織も専門学校における鍼灸部会と柔道整復部会、大学の鍼灸部会と

理学療法部会の4部会に分け、ここに名称変更後の第1号会報を発行することになりました。

これまでの専門学校のニュースに止まることなく、大学のニュースも誌面を賑わせてくれるものと思っています。

いま、大学には150余名の学生が、自由闊達に新しい大学の歴史を築くべく、教職員ともども素晴らしい環境のもと、勉学に励んでいると聞いております。校友会としても躊躇することなく積極的に、学園に限らず、これまで同様、専門学校生、大学生の皆さんに対して支援を惜しまないつもりでおります。



校友会の今後の予定は、中国地区交流会を福山で、また関西地区交流会を総会後、大阪で開催予定です。そのほかにも研修会等を企画しておりますので、ぜひご参加いただきたいと思っております。また卒業生の皆さまには、機会があれば母校の専門学校や大学へも足をお運びください。新しい発見が待っていることでしょう。

最後になりましたが、今後とも変わらぬご支援をお願いし、会員の皆さまの益々のご活躍を祈念しております。

同窓会から校友会へ、 学園にとって益々大きな存在に。

森ノ宮医療学園 理事長 森 俊豪^{しゅんこう}



やっと朝晩涼しくなり、過ごしやすい季節となりました。校友会の皆様には、いかがお過ごしでしょうか。会員の皆様にはこれまで、学園のために惜しみないご支援をいただいていますこと、深くお礼申し上げます。

この度、校友会は「森ノ宮医療学園校友会」となり森ノ宮医療大学を加えていただきました。

思い返しますと、大阪鍼灸専門学校同窓会の時代には各クラス会の懇親が主な目的でした。家庭的な校風は卒業後の同窓会でも引き継がれ、同窓生同士の繋がりが深いのも本学園の特徴だと思います。校友会名簿には転居先不明の方もいらっしゃるものの、これだけ多くの卒業生の消息を把握している学校もめずらしいと聞いています。30周年記念式典には多く

の卒業生の皆さんが駆けつけてくださり、他の専門学校の理事長・校長から羨ましがられたのを覚えています。同窓会から校友会組織になって学園の教職員や在校生が会員に加わってからは、卒業生の懇親会のみならず、在校生への福利厚生、校友会奨学金制度など、学園にとってなくてはならない大きな存在になってきました。今回、森ノ宮医療大学が加わり、会員相互のネットワークをさらに大きく拡げていただけたらと願っております。

また、大学の開設に当たっては、大阪府の助成と共に校友会からのご寄付により、校舎周辺の緑化を行い、すばらしい校庭を創ることができました。10月28日には「森の港祭」と称する大学祭が開催されます。緑化により綺麗に育った芝生の上で模擬店を計画し

ています。加えて同日は南港コスモ地区全体で、わが大学祭に合わせ各企業がイベントを行う計画も持ち上がっています。ぜひ、多くの方々のご来場をお待ちしております。

最後になりましたが、大学の施設充実のため寄付を募っております。ご寄付いただいた方のご芳名は銘板に刻み、末永く顕彰させていただきます。どうぞ一人でも多くの方にご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



植樹を記念して設置された植樹銘板

理学療法士の仕事は患者さんのQOLを高めること。
それは、患者さんを幸せにすること。
そんな理学療法士の育成をめざして

森ノ宮医療大学保健医療学部 理学療法学科長 金尾顕郎

理学療法士は、保健・医療・福祉領域にわたり、それぞれの職域で活動しており、社会的に必要とされている仕事です。理学療法学科では理学療法士としての必要とされる知識・技術・人間性の育成について学ぶことができます。

それらは例えば、

- 1) 科学的根拠に基づく充実した高度な医療の知識
- 2) 手から手に伝える本では得られない精度の高い技術
- 3) 自分で考える問題解決能力
- 4) わからないことへの探究心
- 5) 謙虚な姿勢で最善を尽くす豊かな人間性
- 6) 徹底したコミュニケーション能力
- 7) 伝統医学と現代医学を融合した統合医学
- 8) 先見性のある基礎・臨床研究と技術開発

などさまざまな内容です。

森ノ宮医療大学では、患者さんへの思いやりと確かな技術をもつ理学療法士を育て、社会と地域の人々のための医療を発展させていきたいと考えています。

プロフィール

金尾 顕郎 (かなお けんろう) 先生

呼吸循環器における機能障害への臨床・研究に多く取り組んできた。森ノ宮医療大学保健医療学部理学療法学科長。大阪市立大学医学部看護学科非常勤講師、分子病態学研究者も務める。



森ノ宮医療大学開学式挙行

広報室

去る7月1日、森ノ宮医療大学の開学式が、ハイアットリージェンシーオーサカにて挙行されました。大学開学にいたるまでお世話になった方々を来賓にお迎えし、法人役員、大学教職員、専門学校教職員、約200名が参加し、ともに大学開学を喜びました。

式典では、森俊豪理事長、廣橋賢次学長が大学開学の抱負とこれまで多くの方々のご支援をいただき開学の日を迎えられたことに対して感謝の意を述べられました。祝辞をいただいた方は右記のとおりです。

開学式に続き、祝賀会は、マンドリンとピアノの演奏の後、本学園安田事務局長により学園創立から大学開学に至るまでの経緯が数々のエピソードを交えてスライドで紹介されました。続いて、大阪河崎リハビリテーション大学の浅野達雄先生に乾杯の音頭をいただきスタート。料理を堪能しつつアルコールも入って、和やかな内に進行了しました。

開学式・祝賀会の後は、会場から徒歩10分に位置する大学キャンパスで大学教職員のガイドで見学会が行われ、式典に参加された多くの方々に大学が披露されました。

〈祝辞をいただいたご来賓〉

關淳一大阪市長(大阪市港湾局長・川本清氏代読)・衆議院議員大前繁雄氏・大阪府議会議員徳永慎市氏・(社)東洋療法学校協会会長谷口和久氏(副会長坂本歩氏代読)・(社)大阪府鍼灸師会会長辻野治孝氏・大阪府鍼灸マッサージ師会会長伊藤久夫氏・和歌山大学小畑力人副学長・大阪市立大学大学院井上正康教授・大阪大学大学院荻原俊男名誉教授(順不同)





10月28日、第1回大学祭「森の港祭」開催!

大学祭実行委員会

学生主導の大きなイベントの1つ大学祭。各大学では様々な趣向を凝らした企画が立てられ、その模様はマスコミでも取り上げられています。森ノ宮医療大学でも、第1回大学祭を10月27(土)・28日(日)の両日開催します。

大学祭の名称は『森の港祭(もりのみなとまつり)』。今年度のテーマは、第1期生153名による第1回大学祭ということから、『一期一会～153のスタート～あつ、ども。森ノ宮医療大学です。』としました。鍼灸学科・理学療法学科各学生、同好会によるたこ焼き、焼きそば等々の模擬店、先生方の指導のもと、地域の皆さんに向けた鍼灸・理学療法に関する講習会、神元章雄先生(医学博士・日本循環器学会認定循環器専門医)の講演会、そしてセラピードッグのふれあい体験…と盛りだくさんのイベントが企画されています。

折しも大学のある咲洲コスモ地区では大阪市による南港秋祭りが開催される予定で、地域を挙げての大イベントとなる予定です。ぜひ森ノ宮医療大学祭にお越しいただき、天高き秋の一日を楽しんでください。

なお、10月27日(土)は前夜祭として学内のみで行われますので、ご家族・一般の方のご参加は28日(日)のみとなっています。詳細は、決定次第、大学ホームページ等でお知らせする予定です。

☆ホームページ：<http://www.morinomiya-u.ac.jp>
お問い合わせは、大学祭実行委員会事務局・浅井まで。

附属鍼灸施術所がオープンしました!

附属鍼灸施術所 所長 山下 仁

10月3日、森ノ宮医療大学附属鍼灸施術所がオープンしました。鍼灸学科学生の臨床実習施設、地域住民のヘルスケア、そして鍼灸の臨床研究の拠点として発展させていきたいと考えておりますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

詳細については大学ホームページやパンフレットなどで今後お知らせしていく予定です。

☆ホームページ：<http://www.morinomiya-u.ac.jp/>



同好会が活動スタート

理学療法学科 講師 上田喜敏

4月に大学が開校し、学生の皆さんが、好きなスポーツや音楽などを通して仲間を作りたいと、5月頃から少しずつ集まってきて、現在、フットサル、テニス、バレーボール、バスケット、柔道、パドミントン、軽音楽など様々な同好会が活動しています。

まだまだ学生数が少ないので、活動は十分でないですが、本学体育館だけでなく南港地区(サンピア、ATC)や朝潮橋(中央体育館、港スポーツセンター)などで少しずつ活動を広げていっています。

また、本学体育館にあるバーベルやサイバックスマシーン、自転車エルゴなどのフリーウエイトについても、トレーニング講習を受けた学生たちが、週に2回汗を流しています。

まだまだ本格的な部活動にはなっていませんが、いずれインカレなどに出場できるようになればと思っています。そして、大学の名前を出して出場できればと楽しみにしている次第です。皆様も応援のほどよろしくお願いします。



NTTドコモ関西ラグビー部練習見学

広報室 清水尚道

去る5月12日(土)にNTTドコモ関西ラグビー部の練習見学に1年生22名が参加しました。同ラグビー部は日本の社会人ラグビー界でも有数のチームで、大学から徒歩10分の距離にある南港のグラウンドで練習をしていることから、企業スポーツの様子やトレーナー活動について知識を広めることの 일환として実施したものです。

午前中に練習を見学し、午後から選手の皆さんに指導していただきながら、実際にボールを使った練習やタックルを体験しました。

参加した学生は、とても熱心に練習風景を見学し、午後からの練習参加では、タッチラグビーという初心者や女性にも対応できるものなど、多彩なプログラムを用意していただいたこともあり、皆集中して楽しくラグビーを体験することができました。また今後、スポーツとの関わりを考える上での良い経験となったようでした。





2期生募集に向けたオープンキャンパスで1期生活躍

広報室

8月25日(土)、前期試験を終えて、大学は9月30(日)まで夏休みに入り、学生たちの声や姿が消えて校舎は静まり返るかと思いきや、むしろ夏の日差しを浴びてスクスク伸びる向日葵みたいに元気そのもの。というのも、春から数えて5回目となるオープンキャンパスで、



ガイド役を務めてくれている1期生たちが、キャンパスのあちこちで満開の笑顔を咲かせているからです。

オープンキャンパスでは、学科別の実技実習体験(40分)、キャンパス・ミニツアー(20分)、本音で語り合う個別相談(自由)などプログラムのほとんどを1期生の学生スタッフが主導しています。最近では参加していただいた高校生や保護者の方からも「1期生の方たちのお話を聞きたい!」とリクエストをいただくほどです。

受付時の志望者別累計では、理学療法学科が400名強、鍼灸学科が100名強、付き添いの方200名強と合わせると、参加者はすでに700名を超え、昨年実施した学校説明会に参加された年間参加者数を上回ります。また9月のAO入試希望者に参加を義務付けた『講師日替り・内容日替りの特別講義』には、実施した3回ともに80~90名が参加。全回とも受講した熱心な志望者もいたほどでした。

オープンキャンパスの様子は大学のホームページに動画配信すべく、現在制作を急いでおります。百聞は一見に如かず。ぜひ、ご覧になってください。

☆ホームページ：<http://www.morinomiya-u.ac.jp>

バリアフリー2007 参加レポート

理学療法学科准教授 中川 司

去る4月12日~14日、「バリアフリー2007」(於:インテックス大阪)に出展参加し、主に来場者に対する大学の紹介と概要、希望者には大学見学ツアーを行いました。

「バリアフリー2007」は高齢者・障害者の快適な生活を提案する総合福祉展として関西でも開催されるようになり、今回で第13回目を迎えます。常に新しい情報を提供する総合福祉展として近畿周辺や西日本の各地から多職種・多数の参加者が集まります。一般的に展示ブースを開設できるのは機器製造販売企業・商社、ボランティア団体・街づくりなどに関する行政・自治関係者、一般福祉関係者などです。理学療法学科の学校関係者からは、なぜブースが出せたのかよく聞かれましたが、本大学の参加が可能となったのは、法人広報室の働きかけが大きく、「誰かを幸せにする大学を開設しました」をテーマにブースを構えることができました。

開催期間がちょうど新入生のオリエンテーションと重なり、ブースの人員配置に難渋しましたが、展示会全体の参加者は延3万人、私たちのブースも本大学1期生の参加はもちろんのこと、森ノ宮医療学園専門学校卒業生もブース前で足を止めてくれるなど盛況でした。

展示中驚いたのは、ブース前に展示した経穴人形横で中村辰三



学部長が語り始めると人だかりになったことです。学部長の集客力に目を見張るとともに、世間が鍼灸に深く興味を持っていることを痛感しました。すでに来年度の開催要項も届いており、参加予定で進めております。

来年度の開催期間は2008年4月25日~27日、入場は無料です。皆さん、ぜひお越しください。

鍼灸を軸に、縦横無尽にチャレンジ。 フィールドはOut of Border

鍼灸は今、幅広い医療分野とリンクして、ますます活躍の場を拡げようとしています。

今回紹介する大道 裕先生も鍼灸というフィールドを軸に、可能性を求めて軽々とドアを開かれています。

現在、3カ所を拠点に、アグレッシブに治療活動を行う姿勢やビジョンを伺いました。

患者さんと直接関わりたいから
鍼灸を。

放射線技師として叔父の経営する病院で働いていましたが、何か物足りず、気持ちが充実していない自分に気がついたんです。診断材料を提供することで医療に貢献していることはわかっていますが、それが実感できなかったのです。もっと直接的に患者さんの気持ちに触れたい、健康に貢献したいという思いが次第に募りました。

鍼灸を選んだのは、治療には西洋医学もちろん有効ですが、自然治療力を利用する東洋医学のアプローチに興味を持っていたからでした。

そこで鍼灸を学べる学校をいろいろ見た結果、森ノ宮医療学園に決めました。鍼灸は身体に不具合を感じていらっしゃる方々に直接触れることができます。鍼灸師になってより一層、自分の手を通して感動を与えたいという思いが、広々としたフィールドへと私を導いてくれました。

境界線を越える幅広い好奇心。

自分の治療所を持つことは専門学校入学時から考えていて、卒業後15年、40歳でその夢が叶い、大阪府熊取にて開業しました。患者さんは大阪市内から遠路2時間あまりかけて通ってきてくれましたが、やはり患者さんに負担を強いるのは申し訳なくて、大

阪市内に治療所を移しました。

もともと好奇心が強いほうで、鍼灸師となってからも、中医学を学びに単身中国・上海へ留学し、中国鍼灸や気功術を学びました。気功を教えていただいた老師とは現在も毎年中国に出かけて行って親しくお付き合いしています。

思い立ったらすぐに実行する—これも私の信条のひとつで、身体のパラバランスを重視した治療をと、カイロプラクティックやアロマセラピーの学校へも通い資格を取りました。異なる分野だからと門を閉ざさずに、鍼灸との接点を探りながら新しい治療方法を患者さんに提供していきたいです。



3カ所を拠点に、 特色ある治療を実践。

鍼灸・整骨・気功・アロマセラピー…多様な医療を学び、知識と実践を身に付けた結果、現在は3つの治療所を拠点に、それぞれ特色のある治療が行えるようになりました。西宮市の「おおみち鍼灸整骨院」では鍼とマッサージ治療、併設の「トータルエステティックサロンCHIFFON」ではアロマセラピーと本格エステ。大阪市福島の「イノセント倶楽部 おおみち鍼灸整骨院」では鍼・整骨のほか、気功やアロマセラピーのセミナーを開催しています。

また、本校在学中に開設された附属診療所では、レントゲン技師として約25

おおみち鍼灸整骨院

おおみち ゆたか

大道 裕先生

大阪鍼灸専門学校
(現 森ノ宮医療学園専門学校)
第8期夜間部卒業



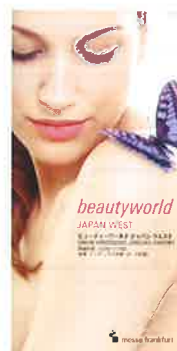
年間、現在まで勤務しています。また、兄の経営する病院では鍼灸師や放射線技師としてだけではなく、経営にも携わっています。もっとほかにも、例えば、自分の身体に電気を流し、それを患者さんの身体に流す電気気功を。中国から機器を持ち帰っていますので、そのうちに…。ただ、年中無休でやっている感じで、正直に言って、体が足りません。

柔軟な姿勢で、 ひとつの道を究めること。

鍼灸だけに特化した治療所の経営もいいでしょう。しかし、患者さんのニーズが多様化している現在、自分の可能性を限定せず、さまざまな分野へと開かれていくことも大切です。他分野について学び、受け入れ、必要ならば治療に利用する。そうした柔軟な思考が今後、求められていくのではないのでしょうか。これから開業をめざしている方には、このような姿勢は不可欠だと感じます。私はまだまだ発展途上。後続の方々のためにも、鍼灸のあらゆる可能性を試していきたいと思っています。

この秋、エステティックと鍼灸の 交流をめざして。

森ノ宮医療大学の開学は、これからの鍼灸師の方向を指し示していると思います。鍼灸と理学療法の融合—これはまさに、東洋医学の未来を拓くことに他なりません。私も今後は、癒し・美容・カウンセリングなどをミックスした総合的な治療を行っていきたい。そこでエステティック業界に鍼灸のすばらしさをアピールするため、この秋にインテックス大阪で開かれるエステティック・健康産業の展示会「第2回ビューティワールド・ジャパン・ウエスト」(開催期間:10月22日~24日)にブースを出展し、ワークショップを開くことにしました。これをきっかけに、互いに交流が深まればと思います。どのようなビジョンが見えてくるのか、今からとても楽しみです。



おおみち鍼灸整骨院

大道先生(中央)とスタッフの森孝矢さん(右端・第33期 鍼灸学科全日制アドバンスコース卒)、里中孝行さん(左端・第25期 鍼灸学科昼間部卒)。

おおみち鍼灸整骨院
〒663-0081 西宮市樋ノ口町2丁目23-2
株元マンション新館101

トータルエステティックサロンCHIFFON
〒663-0081 西宮市樋ノ口町2丁目23-2
株元マンション新館102

イノセント倶楽部 おおみち鍼灸整骨院
〒553-0003 大阪市福島区福島7-14-20
みづほビル2F





2007年 アメリカ研修を終えて

柔道整復学科2年アドバンスコース 原田大輔

柔道整復学科2年アドバンスコースは7/1～7/13の13日間、アメリカオレゴン州アシュランドにある南オレゴン大学(SOU)でスポーツトレーナーの講師であるマイク先生のもとで研修をし、テーピング実技・CPR・AEDを含め、主にスポーツ医学について学びました。マイク先生の講義はユーモアに溢れ、スポーツ現場での経験を踏まえた内容で、私たちは大変興味深い話をたくさん聞くことができました。私たちは慣れないアメリカンジョークが飛び交う中、知っている英単語と身振り手振りのジェスチャーでコミュニケーションをとり必死でしたが、マイク先生もそれに優しく応えてくれて、勉強だけではなく、医療人を目指す私たちにとって本当に大切な人との出会いの大切さ、友達の大切さ、人を思いやる心も学ぶことができました。

4日はアメリカの最大のイベントである独立記念日を体験し、また講義が休みの日には、国立公園のクレーターレイクを訪れ、日本では決して見られないほどの空と水の青さのなか、服のまま湖に飛び込んだり壮大な大自然を肌で感じることができました。

最終日には私たち学生が主体となり、お世話になったマイク先生やその家族、SOUのスタッフの方々への感謝の気持ちを込めてサンクスパーティーを開きました。最初は雨や風に見舞われたものの、日本のカレーを振舞ったり、みんなで手作りのハッピーを着て「ソーラン節」

を披露したりしてパーティーを盛り上げました。最後にマイク先生から全員が終了証を手渡され、そのお返しにみんなで「上を向いて歩こう」をアカペラで歌い、笑いあり、涙ありのパーティーとなりました。

約2週間クラスメイトと生活を共にし協力し合う中で、クラスの絆をさらに深めることができました。研修をここまで充実して終えることができたのも、マイク先生をはじめSOUの方々、引率していただいた先生方、学園の皆さまの支えがあったからこそだと思います。最高の経験が出来たことに心より感謝いたします。ありがとうございました。この研修で得たものを、今後の学生生活に活かし、立派な柔道整復師を目指してゆきたいと思います。



第7回中国臨床研修ツアー

鍼灸学科 31期昼間部 武安杏子



8月19日(日)～26日(日)の8日間行われた中国臨床研修ツアーに、今年も参加しました。今回の研修地は山東省煙台市にある煙台市中医医院で、本校の研修が

行われるのはこれで3回目となります。参加者は13名(うち卒業生3名)でしたが、その約半数の6名が去年と同じメンバーだったため、初日から和気藹々とした雰囲気で行われました。

煙台市中医医院は1年半前に新病棟が完成し、私たちは従来

の旧病棟と往復しながら、鍼灸推拿科、中風(脳卒中)科とリハビリ室、整形科(美容)でそれぞれ二つのグループに分かれて実習しました。手術見学が急遽中止になったのが残念でしたが、今回は初めて院長の蔡先生直々の講義があり、古典を基に中医学の哲学的思考をご教授いただきました。また銭先生の頭皮鍼(飛鍼)と火鍼、陳先生の中医弁証、付先生のカンフー推拿と、いわゆる「名物先生」の技術や講義には、毎回新鮮な驚きと感銘を与られます。

さらに今回は、飛行機の便の都合で最後の1泊は上海になり、観光を楽しむとともに、同じ国内でも地域ごとの特色や、貧富の格差が相当にあることを目の当たりにし、さまざまな印象を刻んだ8日間でした。

本校舎吹き抜けにプラズマディスプレイ2台を設置

本校舎吹き抜けの3階、5階部分壁面に50インチの大型プラズマディスプレイ2台が設置され、熱帯魚の泳ぐ海中映像等が学生さんたちにしばしやすらぎを与えています。

このディスプレイは、今春卒業した鍼灸学科・柔道整復学科290名から卒業記念として学園に贈られたものです。また、この設置にともなって吹き抜け部分のカーテンも一新され、空間を温かく演出しています。





剣道部 夏合宿

学生支援課 川鍋 史一

恒例の「剣道部夏合宿」を8月11・12日の両日、和歌山でやってまいりました。

ここ数年は、高野山大学での夏合宿が定番化していたのですが、今年は「和歌山県立和歌山東高等学校」にお邪魔しました。

「和歌山東高等学校 剣道部」は、なんと、全国高等学校総合体育大会準優勝（平成19年度）、全国高等学校選抜大会優勝（平成15年度）を誇る関西屈指の強豪校です。

その高校生強者どもを率いておられるのは、学校長の上里昌輝先生（教士八段）。上里先生とわが剣道部の元師範・梶木昭三先生は剣友で、そのご縁から、今回和歌山東高等学校剣道部の練習に参加させていただくことができ、かなり場違いな（お呼びでない！的な）出稽古でしたが、毎回一緒の三先剣友会の先生方ともども、レベルの高い学生と剣を交え、記録的な猛暑の中、汗を流しました。昨年の夏合宿は静養中のため不参加であった梶木先生（79歳）が一番お元気でした。

専門学校からは今回、5名の参加でしたが、この4月に開学した

森ノ宮医療大学から1名（保健医療学部鍼灸学科1年 長尾敏寛君）が馳せ参じてくれました。

猛暑の中での稽古にバテバテでしたが、いつもとは違った環境での稽古に身が引き締まる思いで和歌山を後にしました。

毎週水曜日午後9時～専門学校7階講堂で稽古しています。初心者大歓迎です。まずは見学に来てください。お待ちしております!!



古典研究会が京都で座禅合宿

鍼灸学科昼間部2年 原田健太郎



8月4日・5日、1泊2日で（財）京都教育文化センターにおいて『京都・坐禅合宿』を行いました。32人という大所帯だったため、8月4日集合後すぐに行われた座禅体験は、禅宗の和尚さんに出張していただくという特別な形での開催となりましたが、座禅の基礎の基礎からご指導いただき、法話も聞くことができました。きっと参加者の心は曇りのない鏡のようにピカピカになってくれたことと思います。

その夜はもちろん懇親会が行われ、アルコールも入っていい感じに出来上がった頃、講師の馬場乾竹先生から「脉診の（秘）ネタ」を伝授していただきました。（（秘）ネタの内容は参加者だけの秘密です!）

2日目は、前夜の余韻が若干体内に残る中、朝9時から夕方4時まで、しっかりと講義を受け、また実技を実習しました。当日参加も含め総勢42名となり、実技の際には会議室が狭く感じるほどでしたが、心地良い熱気の中で無事に合宿を終えることができました。

今回の合宿には学内・学外・臨床家を問わず多くの方が参加してくださいました。同じ古典鍼灸を勉強する皆さまとこの合宿を通して交流を深められたことを何より嬉しく思っています。

第3回 東成区生涯学習『体験! 東洋医学講習会』開催

附属診療所鍼灸室 成田真和

8月20日（月）から23日（木）の4日間、大阪市東成区生涯学習・市民公開講座『体験! 東洋医学講習会』が本校で開催されました。今年で3回目となったこの催しは、いまや地域の夏の恒例行事となった感もあり、今回も定員をオーバーする程の応募をいただき、盛況の内に終了しました。

附属診療所鍼灸室は、22日の「家庭でできるツボ療法～肩こり・腰痛に効くツボ～」を担当しました。内容は、肩こり・腰痛に効くツボの説明から入り、グループに分かれての鍼体験、参加者同士での施灸体験、最後にはみんなでツボ押し療法を行い、「ツボの達人」になっていただきました。

参加者の方々からは様々な質問も飛び交い、改めて皆さんの東洋医学への関心の深さを知るとともに、我々鍼灸師はいつそう頑張って鍼灸のファンを増やしていかなければならないことを実感いたしました。



大学 森ノ宮医療大学2008年度入試日程

9月16日(日)に実施したAO入試①・社会人入試①を皮切りに、2008年度入試がスタートしました。

今後実施予定の入試は下記の通りです。詳しくは、募集要項をご覧ください。大学ホームページでも掲載しています。

入 試 日	入 試 区 分	出 願 期 間
11月10日(土)	公募推薦入試 A	10月23日(火)～11月 6日(火)
12月16日(日)	公募推薦入試 B	11月28日(水)～12月12日(水)
1月12日(土)	公募推薦入試 C	12月25日(火)～ 1月 8日(火)
2月 2日(土)	一般入試 ①	1月15日(火)～ 1月29日(火)
2月24日(日)	AO入試	2月 1日(金)～ 2月15日(金)
	一般入試 ②/社会人入試 ②	2月 6日(水)～ 2月20日(水)
3月16日(日)	一般入試 ③	2月27日(水)～ 3月12日(水)

☆お問い合わせは、フリーダイヤル0120-68-8908、
またはTEL: 06-6616-6911 入試広報室まで。

専門学校 森ノ宮医療学園専門学校2008年度入試日程

今後実施される2008年度入試は、下記の通りです。出願期間等、詳しくは募集要項をご覧ください。

入 試 日	入 試 区 分	出 願 期 間
10月 7日(日)	社会人入試B2/ 高校生推薦入試H1	9月10日(月)～10月 3日(水)
11月25日(日)	社会人入試B3/ 高校生推薦入試H2/一般入試C1	11月 5日(月)～11月21日(水)
12月23日(日)	医療資格者入試M3	12月 3日(月)～12月19日(水)
2月17日(日)	社会人入試B4/ 一般入試C2	1月28日(月)～ 2月13日(水)
3月16日(日)	社会人入試B5/ 一般入試C3	2月25日(月)～ 3月12日(水)

※インターネットで応募いただいた方には、オリジナルデザインの図書券(1000円分)を進呈。

☆お問い合わせは、TEL: 06-6976-6889
入試事務室 長尾・伏井まで。

専門学校 『森ノ宮医療学園・学園祭』開催のお知らせ

学生会 辻 涼太

今年も来る11月3日に恒例の学園祭を開催致します。

毎年、学生達が色々な模擬店・イベントを行い、学生達同士やご家族、または地域住民の皆様と交流を深めております。

今年も昨年と同様、学生による多彩な模擬店を開店する予定です。もちろん先生方による焼きそば屋も開店する予定です。さらに、イベントの目玉として、昨年は『なすなかにし』さんを招いての漫才などの催しがありましたが、昨年以上にイベントに力を入れていきたいと思っております。

“今まで以上に楽しい学園祭”を目標に、学生達の自由な発想でのイベントを全面的に出して行く予定ですので、開催を楽しみにお待ちください。

大学 図書館から

附属図書館司書 井上洋子

大学図書館では、現在約5000冊の図書と約60誌の雑誌を所蔵していますが、この中には校友会の皆様がご寄贈くださった貴重な図書・雑誌が多数含まれております。特に鍼灸関係の書物は元々数が少ない上に、絶版になって収集が困難な場合も多々あり、ご寄贈いただいた皆様方には改めてお礼申し上げる次第です。今後とも館長以下関係者一同、努力してまいりますので、変わらぬご支援をお願いいたします。

大学附属図書館としては、鍼灸・理学療法学関係等の専門分野はもちろん、学生の幅広い教養の糧となる分野も充実させていかねばなりません。小説・随筆・伝記・紀行・歴史小説等もご寄贈を引き続きお願いいたします。ご寄贈いただく場合は、「〒559-8611 大阪市住之江区南港北1-26-16 大学附属図書館宛」として着払いでお送りください。

開館日: 月曜日～金曜日 開館時間: 11:30～18:00
休 館: 土曜・日曜・祝日・国民の休日・大学の休業日

☆校友会会員の皆様の利用は、本学学生と同じく、貸出期間2週間・貸出冊数3冊までです。ただし試験期間等は貸出禁止となります。ご利用の際、在学生は学生証を、既卒の方は身分を証明するものをご持参ください。

専門学校 図書室だより

昨年度、スポーツ医学・リハビリテーション医学専用の書架が誕生したことは既にお知らせしましたが、本年度も幅広いニーズに応えるべく蔵書の充実に努めています。多くの皆さんに利用されることを期待しています。

【開室時間】平日午前10時30分～午後9時30分まで
(祝日・学校休業日を除く)

※OBの方・森ノ宮医療大生は図書・雑誌の閲覧及び3点・2週間以内の図書の貸し出しが可能です。利用の際はOBの方は運転免許証等現住所の分かるもの、森ノ宮医療大生は学生証を持参ください。

※はりきゅうミュージアムの利用時間は平日午後1時30分～午後6時30分です。事前に連絡いただければ、係が説明いたします。

☆ご意見・ご希望等はtosyo@morinomiya.ac.jpまで。

専門学校 2008年度 就職相談会 開催について

学生支援課 川鍋史一

今年度も、『就職相談会』を実施いたします。今年度は過去3年間の実績と反省を踏まえ、学園祭とは別の日に以下の通り実施します。

日時: 平成19年11月4日(日)午後3時より(6時終了予定)
場所: 本校校舎

☆ホームページ: <http://morinomiya.ac.jp/>
お問い合わせは、学生支援課: 川鍋まで。



専門学校 2008年『スキー・スノーボードツアー』参加者募集

学生支援課 川鍋史一

今回で5回目を数えます有志によるツアーのご案内です。

教員、卒業生、在校生の親睦を深める良い機会ですので、ふるってご参加ください。ご家族連れでの参加歓迎!!!

実施日時: 2008年2月9日(土)夜中~11日(月)夜中 ※車中1泊

ゲレンデ: 志賀高原 実施定員: 40名

参加費用: 18,000円(昨年実績)

費用に含まれるもの/交通費(貸切バス)・宿泊費(1泊3食付)

☆参加希望の方は、講師:鈴木紘、柔道整復学科:小笠原孝嗣、
学生支援課:川鍋まで。

専門学校 求人情報

学生支援課 谷口元司

現在、学校にいただいている「求人」について、有資格者募集を中心にピックアップしたものを掲載しています。就職、転職をお考えの方はお気軽にお問い合わせください。学校紹介でいくと、断りづらい、辞めにくいといった懸念を抱いておられる方がいらっしゃるかもしれませんが、そのようなことは全くありませんので、ご安心ください。なお、ここに掲載している求人情報は、状況をお聞きして「急募扱い」のものを優先しています。他にも常時300件以上が登録されています。条件等ご連絡いただければ探すこともできます。

	種 別	募集資格	条件等
1	鍼灸整骨院	学生アルバイト	時給800円~
2	クリニック	鍼灸師	月給195,000円~
3	鍼灸整骨院	学生アルバイト	時給950円~
4	整骨院	柔道整復師	月給200,000円~
5	鍼灸整骨院	鍼灸師 柔道整復師	月給190,000円~
6	鍼灸整骨院	柔道整復師	時給900円~(月給20万~)
7	クリニック	鍼灸師	月給170,000円~
8	整骨院	鍼灸師 柔道整復師	月給150,000円~
9	鍼灸整骨院	柔道整復師	月給250,000円~
10	クリニック	鍼灸師 柔道整復師	月給200,000円~
11	鍼灸整骨院	鍼灸師 柔道整復師	月給300,000円~
12	鍼灸整骨院	鍼灸師 柔道整復師	月給220,000円~
13	クリニック	柔道整復師	時給900円~
14	整骨院	鍼灸師 柔道整復師	月給200,000円~
15	整骨院	柔道整復師	月給200,000円~
16	鍼灸整骨院	鍼灸師	月給200,000円~
17	クリニック	鍼灸師 柔道整復師	時給1,100円~
18	鍼灸整骨院	鍼灸師 柔道整復師	月給180,000円~

校友会からのお知らせ

総務担当:清水尚道

11月3日、校友会代議員会開催

平成19年度代議員会を平成19年11月3日(土・祝)午後3時~4時に、森ノ宮医療学園専門学校にて開催いたします。代議員の先生方におかれましては、ご出席賜りますようお願い申し上げます。なお、後日、ご案内状を改めてお送りいたしますので、ご確認ください。

交流会にご参加ください!

11月3日、専門学校学園祭とともに、恒例となった交流会を今年度も開催いたします。校友会会員の皆さまに多数ご参加いただき、非常勤講師の先生方、教職員の皆さんと旧交を温めていただきたいと思います。奮ってご参加ください。

日時: 平成19年11月3日(土・祝)午後6時~午後7時30分

場所: ハイアット・リージェンシー・オーサカ3階

「リージェンシーボールルーム」

(同封のパンフレットをご参照ください)

会費: 1,000円(ただし平成18年度卒業の方は500円)

※ご出席くださる方は、10月22日までに同封の「はがき」にてご連絡をお願いいたします。

※当日は、専門学校より会場までシャトルバスがお送りいたします。乗車希望の方は、「はがき」裏面の「バス乗車希望」欄にチェックをお願いいたします。

緑橋鍼灸室をご利用ください

森ノ宮医療学園専門学校緑橋校舎2階に開設した緑橋鍼灸室は、卒業生支援事業としてスタートした時間貸し鍼灸室です。施術場所にお困りの方や、遠方からの患者さんとの中間拠点として、また往診主体の方にもご利用いただくことを目的に開設しております。本校鍼灸学科卒業生の有資格者であれば、どなたでもご利用になれます。

なお、ご利用には登録手続きが必要です。詳しくは、下記までお問い合わせください。

☆問い合わせ・連絡先

校友会総務担当: 清水尚道 TEL06-6976-6889

校友会名簿作成について

組織担当: 房前素穂



校友会では3年ごとに名簿の改編を行っております。現在、平成19年度版校友会名簿の発行に向けて準備を進めており、8月中旬に卒業生の皆さまへ「名簿発行のお知らせ」をお送りいたしました。多くの方からご返信をいただきました。改めてお礼申し上げます。なお、まだご返信いただけていない方は、なにとぞご協力賜り、ご返信くださいますようお願い申し上げます。

治療室におすすめ!BOOK

専門学校受付 伏井奈穂子

■ つい笑ってしまう写真集
『うめめ』 梅佳代/リトルモア

ちまたの話題とは裏腹に、実にコンパクトなこの写真集。

日常の1コマが、ときにバカ丁寧に、ときに乱暴に切り取られ、無邪気な子ども、けなげな忠犬も、なんだか笑える存在に。

何気ない風景を通り過ぎていく、一瞬の奇跡を見事にとらえた作者の感性には、笑いを超え、感動すら覚えます。

写真界の芥川賞ともいわれる木村伊兵衛写真賞受賞作品。

治療室におすすめ!CD

森ノ宮医療大学鍼灸学科教授 永瀬佳孝

■ 明るく前向きにさせてくれる
Enya/ A Day Without Rain

神経活動を記録する方法に、Single fibre methodがある。サルの中脳神経を剖出し、顕微鏡で見ながら単一の神経線維に分けていき、神経活動を記録する。



私たちは、人差し指の腹の真ん中にある、たったひとつの感覚受容器から神経線維を探さなくてはならなかった。朝の7時から実験をはじめて神経線維が見つかるのは早くても午後2時。1回の実験でふたつの神経線維から記録したので、実験が終わるのは、早くても夜の2時であった。音楽を聴きながら実験をした。

日本の音楽を聴かせてあげようと思って探したが、喜多郎しかない。喜多郎を聴きながら実験をしていると、大学院生がやってきて、「これを聴いてみたら」とCDを貸してくれた。それがEnyaだったが、神経線維が見つかって忙しくなり、CDの名前を聞くのを忘れてしまった。

2日後に実験をしたとき、そのCDのことを思い出した。実験助手や大学院生に先日CDは誰かと訪ねると、口をそろえて「Enya」と叫んだ。Enyaの発音は「エンヤ」に近いが、日本に帰って来ると「エンヤ」になっていた! 名前だけでずいぶん印象が変わるものである。

前置きが長くなったが、「エンヤ」ではなくEnyaの『A Day Without Rain』は親しみやすい曲が多く、明るい前向きの気分してくれる治療室におすすめの1枚である。

森ノ宮医療学園出版部 新刊ご案内

季刊誌「鍼灸OSAKA」86号
特集「技を磨く 鍼編」

B5判 132頁 2,039円(税込・送料別)

次号予告 87号 特集「技を磨く 灸編」(仮題)
年間購読受付中! 7,340円(税込・送料サービス)



「まとめノート」で知識を自分のものに!

『柔道整復師国家試験対策
柔道整復理論 サブノート』

監修:吉川徹/責任編集:伊黒浩二
B5判216頁 3,465円(税込)



教科書や参考書に書かれた知識を自分のものにするためには、自分の言葉で解釈し、自らの言葉に翻訳し直すことが不可欠です。その「助っ人」役としてこの「サブノート」は誕生しました。必要と思う事柄や要点をどんどん書き込んでいってください。※厳選オリジナル問題集CD付き!

※年間購読または書籍購入5,000円以上の方へ出版部オリジナルグッズをプレゼントいたします。

ご注文・お問合せは出版部まで

Tel : 06-6976-6889 Fax : 06-6973-3133

ホームページからもオンライン注文できます。
<http://www.morinomiya.ac.jp/book.php>

訃報

柔道整復学科昼間部3年生 横山真由美さん 急逝

森ノ宮医療学園専門学校 柔道整復学科昼間部3年生 横山真由美さんが9月2日、病気にて急逝されました。享年21歳でした。告別式は9月4日行われ、ともに学んできた仲間の突然の死にクラスメイトはもちろん、教職員一同驚きつつ若すぎる死を悼みました。冥福をお祈りいたします。

I こんなブログで存じですか?

学園の日常をユニークなタッチでつづったブログです。
一度、覗いてみてください。

◎ 学園職員「森みどり」さんの
「森ノ宮学生生活向上委員会」
<http://blog.goo.ne.jp/greengreen241/>

◎ 出版部員Aによる「森ノ宮医療学園出版部」
<http://morinomiya.yuppanbu.seesaa.net/>

<http://www.morinomiya.ac.jp>

みなさまの治療院(勤務先)を学園ホームページ《治療院をさがす》にリンクしませんか?

本学園ホームページでは、校友会のコンテンツもご用意しております。引越・転勤・婚姻等による登録内容の変更や、校友会報バックナンバーのダウンロード、会員の皆様の治療院の検索等がインターネットで簡単にご利用いただけます。

- 住所変更等は、登録変更フォームより簡単にできます。
http://www.morinomiya.ac.jp/member_change.php
- 校友会報は、インターネットでもご覧になれます。
- 卒業生が経営している治療院をインターネットで検索することができます。掲載をご希望の方は、森ノ宮医療学園校友会事務局 koyukai@morinomiya.ac.jp までご連絡ください。



森ノ宮医療学園校友会

〒537-0022 大阪市東成区中本4-1-8
TEL.06-6976-6889 FAX.06-6973-3133

<http://www.morinomiya.ac.jp/>
2007年10月号 NO.1 編集発行責任者 浜田 暁